

長門医療圏地域医療構想調整会議（平成29年度第2回） 議事概要

【日時】平成30年1月25日（木）19:05～19:40

【場所】長門市地域医療連携支援センター2階研修室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 病床機能等医療のあり方検討部会（平成29年度第2回）の概要を報告した
- 本県における調整会議の検討状況、長門医療圏の病床機能報告結果や人口動向、医療機能分化連携推進事業による支援状況等について情報提供を行った

【議事内容】

1 平成29年度病床機能等医療のあり方検討部会（第2回）の概要について

資料1により、事務局から検討部会の概要について説明

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

2 今年度の取組等について

資料2～6により、県医療政策課から本県における調整会議の検討状況等について説明

（主な意見・質問等）

○ 今後、医師の高齢化等により在宅医療を行う医師が限られてくると思われるが、在宅医療の需要増に対応可能か。

→ 在宅医療は人口密度が低い地域では効率が悪く、医師の負担も大きくなるが、国の予測では、長門地域は今後の在宅医療の増加割合が低い見込みであるため、現状で在宅医療提供体制を構築していけば対応可能ではないかと考えている。

3 その他

事務局から、看護助手確保PR用リーフレットの配付状況等について説明

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

※上記の他、検討部会の発言内容や、地域包括ケア病棟の定義についての確認あり